

## 「脳科学で解明、言語と音楽の普遍性」で対談

**MAINICHI  
MEDIA  
CAFÉ**

毎日メディアカフェのセミナー「脳科学が明らかにする言語と音楽の普遍性」が31日、千代田区一ツ橋1の毎日ホールで開かれ、ともに東京大教授で物理学者の早野龍五さんと

言語脳科学者の酒井邦嘉さんが対談した。

早野さんは音楽教育「スズキ・メソード」を推進する公益社団法人才能教育研究会の会長を務めている。同会と酒井研究室は今後5

年間、楽器演奏を学ぶ青少年を対象に、音楽に関連した脳のデータを取得する共同研究に取り組む。

酒井さんは「音楽の習得や演奏評価に関係する脳の部位を特定する。音楽に感動した時の脳の動きを見たい」、早野さんは「子どもの音楽訓練が脳を活性化し、人間の能力が育つということを裏付け、それを教育にフィードバックしたい」と話した。

【斗ヶ沢秀俊】



対談する酒井さん（右）と早野さん—毎日メディアカフェで